

衆議院沖縄及び北方問題に関する特別委員会ニュース

平成 30.12.3 第 197 回国会第 3 号

12 月 3 日（月）、第 3 回の委員会が開かれました。

1 沖縄及び北方問題に関する件

- ・宮腰国務大臣（沖縄及び北方対策担当）、河野外務大臣、あべ外務副大臣、原田防衛副大臣、勝俣環境大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

笹川博義君（自民）

- ・宮腰国務大臣が所信の中で取り上げた、北方領土問題の解決に向けた国民運動を盛り上げるための北方領土隣接地域への修学旅行の誘致強化について、目標を定めてこの取組を進めるべきと考えるが、大臣の所見を伺いたい。
- ・知床国立公園等道東エリアや根室地域と連携しながら、共同経済活動を北方領土隣接地域の経済活性化につなげることによって北方領土に対する関心が高まると思われるが、外務省の見解を伺いたい。
- ・沖縄北部の経済活性化のために、やんばる国立公園を積極的に活用すべきと考えるが、宮腰国務大臣の見解を伺いたい。

國場幸之助君（自民）

- ・沖縄振興に向けた決意及び沖縄製糖業の体制強化に関する所見について、宮腰国務大臣に伺いたい。
- ・本年 1 月の予算委員会において、当時の防衛大臣から、米軍機の事故再発防止に向けて自衛隊の知見が生かせる体制を米側に申し入れたいとの意向が示されたが、在日米軍が使用する航空機の飛行の安全確保に向けた現在の取組、動向について伺いたい。
- ・子どもの貧困問題に関して、寡婦（寡夫）控除のみなし適用の拡大や認可外保育施設の無償化に向けた政府の取組について伺いたい。

佐藤英道君（公明）

- ・日露首脳会談（平成 30 年 12 月 1 日）の内容及び成果について外務省の認識を伺いたい。また、北方領土問題の解決を図るに当たっては、元島民の方々の理解を得ることが必要であるとするが政府の認識を伺いたい。
- ・共同経済活動と北方四島交流事業の両立を図るため、渡航船の改修や新造を進めるべきであるとするが、宮腰国務大臣の見解を伺いたい。
- ・北方領土隣接地域の振興のためには、根室港の整備等の

環境整備が重要であるとするが、宮腰国務大臣の見解を伺いたい。

篠原豪君（立憲）

- ・歯舞群島及び色丹島についてのみ引渡しを明記した日ソ共同宣言の趣旨と「北方四島の帰属の問題を解決して平和条約を締結する」という我が国の基本的方針とは整合性が取れているのか、河野外務大臣の見解を伺いたい。
- ・我が国の外交交渉において、使用されている「主権」「帰属」「引き渡す」「返還」の文言について、政府はこれまでどのように定義してきたのか。
- ・北方領土問題について、最終的に何をもって決着とするのか、河野外務大臣の見解を伺いたい。

石川香織君（立憲）

- ・最近の日露首脳会談（平成 30 年 11 月 14 日及び 12 月 1 日）について、河野外務大臣はどのように評価しているのか。
- ・北方四島における日露共同経済活動について、根室市内において建設予定とされるウニの種苗施設についての進捗状況を伺いたい。
- ・宮腰国務大臣の所信で触れた SNS の活用による情報発信が領土問題の啓発につながると考える。北方四島交流事業の参加者から要望が出ている事業使用船舶「えとぴりか」の Wi-Fi 環境整備について、宮腰国務大臣の見解を伺いたい。

前原誠司君（国民）

- ・平成 30 年 11 月 26 日の予算委員会等で安倍総理は「領土問題を解決して平和条約を締結する」と述べているが、「北方四島の帰属の問題を解決して平和条約を締結する」としてきた従来の我が国の基本方針との整合性について、河野外務大臣に伺いたい。
- ・平和条約締結に際し、クリミア、ウクライナ東部をロシ

ア領と認めることが条件とされた場合の対応について、河野外務大臣の見解を伺いたい。

- ・平成 31 年 2 月 24 日に予定されている辺野古の基地問題についての県民投票を踏まえて、沖縄担当大臣として何が自分のやるべきことだと考えるか、宮腰国務大臣に伺いたい。

赤嶺政賢君（共産）

- ・台風 24 号、25 号による停電のため、農業用水を供給する糸満市の地下ダムの利用が出来なくなり、農産物に塩害被害が拡大した。停電時でも地下ダムが利用できるよう発電機を設置して欲しいという要望に対する、宮腰国務大臣の見解を伺いたい。
- ・平成 28 年 1 月に嘉手納基地周辺の北谷町浄水場で高濃度の有機フッ素化合物（P F O S 等）が検出された。現在でも周辺の川から検出されることから基地内で P F O S 等が使用されており、直ちに禁止する必要があると考えるが、政府の見解を伺いたい。

- ・環境補足協定があるにも関わらず、P F O S 等について米軍基地内の立入りとサンプル調査ができない理由を伺いたい。

丸山穂高君（維新）

- ・1956 年の日ソ共同宣言の文言解釈として、沖縄返還協定の返還との違い、主権が含まれるのか、「引き渡す」に無期限貸与が含まれるのか、海域が含まれるのかについて、河野外務大臣に伺いたい。
- ・北方領土では外務大臣が、基地問題では防衛省や外務省が交渉している中で、沖縄及び北方対策担当の大臣として、宮腰国務大臣が果たす役割と他省庁との連携の在り方について伺いたい。